

主な内容

- 平成7年第4回市議会定例会
- 敬老特集
- 山口市の戦後50年⑦

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全
交通事故状況(8月)

- 発生件数 71 (累計 498 / 前年比+43)
- 死亡者 0 (累計 5 / 前年比 -1)
- 負傷者 80 (累計 536 / 前年比+42)



「もしも」に備えて

9月1日の防災の日、4km以内の市職員と、そのほか可能な職員も自転車や徒歩で登庁。地震などの災害で自動車が使えない場合を想定し、市役所に集合できるまでの時間などを調べました。佐内市長もペダルを踏みしめて登庁。「久しぶりの自転車通勤。25分で着きました。地震は予告なしですからこういう訓練を繰り返すことが大切」と引き締まった面持ちでした。

9/15
1995年No.1156

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。
(上段は、平成7年9月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



135,293人
+905人



64,908人
+356人



70,385人
+549人



51,118
+844

第4回市議会定例会 補正予算案など議案18件を上程

平成七年第四回市議会定例会が、九月四日から二十日までの十七日間の会期で始まりました。上程された議案は十八議案。

市議会の初日に、佐内市長が市政概況報告をつぎのとおり行いました。

また、議員提出議案として「中国の核実験に抗議し、フランスの核実験再開に反対する決議」が提出され、全会一致で可決されました。

市政概況報告

●七月の大雨による被害の概況

七月一日から五日まで降り続きました大雨は、同月二日に日雨量二〇六・五ミリを記録し、四世帯の床下浸水の被害が発生しております。

また、同月二十二日、二十三日の大雨につきましては、二十二日に日雨量二〇〇ミリ、時間雨量にして五・五ミリという雨量を記録し、七世帯の床上浸水、十三世帯の床下浸水の被害が発生しております。

これらの大雨に対し、本市といたしましては水防本部を設置し、対応いたしましたところでございます。



被害の件数およびその推定被害額につきまして申し上げますと、土木関係では、八十七カ所九千九百五十万円、耕地関係では、百二十五カ所一億一千四百五十万円、林道・森林関係では、十三カ所二千八百五十万円、その他二カ所八千七百五十万円、推定被害総額三億二千九百五十万円となっております。

これらの災害復旧につきましては、できるだけ速やかに対処してまいりますとともに、今後とも、防災対策に最善の努力をまいりたいと考えております。

●鑄銭司団地整備事業の経過
この事業につきましては、平成四年十一月に造成工事に着手し、昨年九月には南工区十一区画、約三・七ヘクタールの分譲を開始し、既に三社の立地が決定しているところでございます。

この度、北工区二十五区画、約一・六ヘクタールの分譲

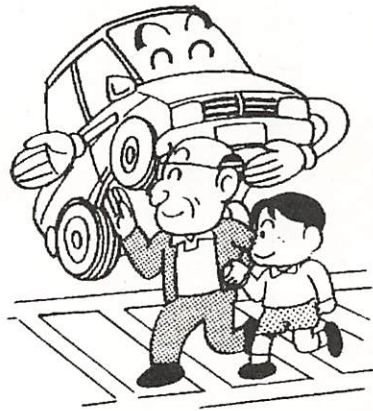
秋の交通安全健民運動

9月21日～9月30日

思いやり

みんなですすめる

交通安全



を九月六日から開始する運びとなり、これにより当団地は、すべての整備を終えることとなるものでございます。

今後におきましては、地域振興整備公団および県とともに、当団地の早期完了に向けて、優良企業の誘致に積極的に取り組んでまいれる所存であります。

●山口市南部地域と小郡町、秋穂町の市外局番統一

去る八月三十日正午から、陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、嘉川、佐山の山口市南部地域と小郡町、秋穂町の市外局番が統一されたところでございます。

これは、関係地域の市外局番を統一することにより、住民の生活全般にわたる利便性を高め、さらには、企業活動

の活性化を促進し、関係地域の一体感を強めるという趣旨をもって、小郡町、秋穂町とともに、日本電信電話株式会社小郡支店長に対しまして、要望していただくものでございます。

その実施内容につきましては、基本料金に変更なく、関係地域内の通話が、すべて市内局番と市内番号の六桁により可能となったところでございます。

なお、本市南部地域の一部と北部地域との通話につきましては、従来どおり市外局番のダイヤルが必要でありますので、今後とも市域の一体性を確保していく上から、利便性の向上に向け、引き続き努力を重ねてまいりたいと考えております。

尊い人命を一瞬にして奪ってしまう交通事故。七年連続して一万人以上の方が全国で亡くなっています。交通事故の多くは、ちょっとした気の緩みが原因で起こっています。私たち一人一人が正しい交通ルールと交通マナーを身に付けていけば、こんなにもたくさんの方が交通事故に遭って悲しむことはないのです。この機会に家族みんなで交通安全について話し合ってみてはいかがでしょうか。

秋の交通安全

健民運動の重点目標

☆高齢者の交通事故防止
☆シートベルトの着用の徹底

☆スピードダウン運動の徹底

市では、秋の交通安全健民運動にあわせて、特に「幼児と高齢者の交通事故防止」を呼びかけることにしています。

交通安全市民大会 講演・寸劇・表彰

○日時 九月二十一日(木)

午後二時～四時

○場所 県教育会館

○講演 演題「ひと・くるま・どうろ・事故」

山口市交通事故状況

	発生件数	死	重傷	軽傷	傷
平成7年 8月末	498	5	37	499	
平成6年 8月末	455	6	17	477	
増減	+43	-1	+20	+22	

○講師 山口大学工学部助教 田村洋一先生

ヤングレディ セーフティスクール

○日時 九月二十二日(金)

午後一時三十分

○場所 旧消防学校

○内容 ヤング女性ドライバーを対象に、適性検査、実技指導などを行い、安全運転を指導

シルバーセーフティ ナイトスクール

○日時 九月二十五日(月)

午後六時～八時

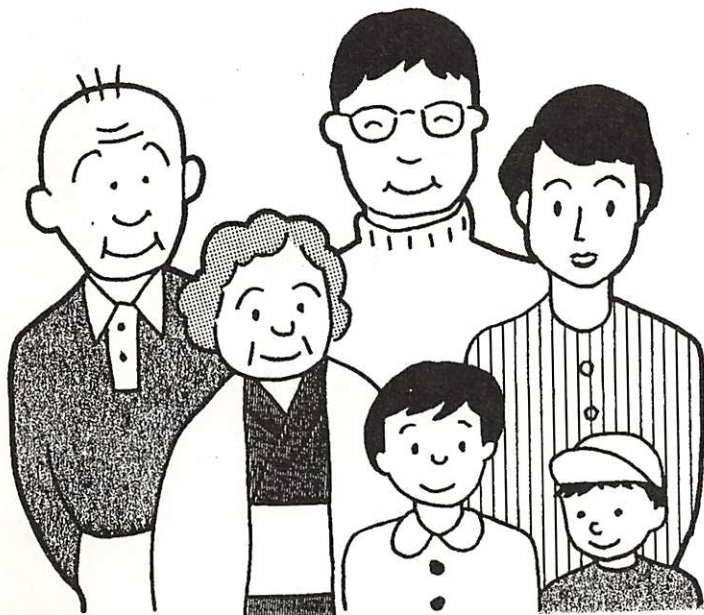
○場所 二高小学校

○内容 高齢者を対象に、放射材の着用実験を行い、交通安全意識の高揚と事故防止の徹底を図ります

私のまち 好きなまち 皆がささえる国勢調査

10月1日は5年に1度の国勢調査。16回目に当たる今回は、21世紀の日本を考える基礎資料の提供という特に重要な意味があります。

あなたがご記入くださった答えから作られる統計がみんなの貴重な財産となり、また、より快適で住みよい日本、安心できる未来を築くための道しるべとなるのです。ぜひ皆さんのご理解、ご協力をお願いします。



調査の対象となるのは

国勢調査では、住民票などの届出に関係なく、わが国にふだん住んでいる人を、ふだん住んでいる場所で、世帯ごとに調査します。二ヶ所以上に住居をもっている人は宿泊する日数の多いほうで、学生は寮や下宿のあるところで調査します。旅行などで一時留守にしている方、三か月以上にわたって長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃん、住み込みの従業員の

方も対象になりますので、調査漏れにならないようにご注意ください。

どのように調査するの

九月下旬から調査員が皆様のお宅にお伺いし、調査票の記入をお願いします。調査票の読み取りは機械で行いますから、必ず黒えんぴつで、マークは枠に横線で太く濃く記入してください。汚したり、丸めたり、あるいは折りまげたりしないよう、十分ご注意ください。

記入していただいた調査票は、十月一日から調査員が集めに伺います。外出がちな方は、家にいらつしやる日をお伝えください。また、ずっとご不在の場合は、調査員に収集の時期をご相談ください。

なにを調べるの

今回の調査では、「男女の別」、「出生の年月」、「本人の仕事の種類」など世帯員一人一人に関する項目と、「住居の種類」など世帯に関する項目の十七項目を調査します。「氏名」は調査する項目ではありませんが、調査もれや重複調査を防止し、正確な調査を実施するために記入していただくものです。「勤め先・業主などの名称」は、産業や職業の

分類を正確に行うための手がかりとして必要があるため記入していただくもので、集計の対象ではありません。けれどもこの項目をもとにおこなう産業分類によって、国や市の経済構造の実態が明らかになってきます。

調査の結果はどのように利用されるの

県や市の議員数を決めたり、都市計画区域を決める際には、国勢調査で得られた人口などを用いることが法律により定められています。

また、市の行政経費として必要な地方交付金を算定するための基礎資料として用いられたり、下水道の整備計画や児童福祉・高齢者福祉対策、雇用対策などにも、国勢調査から得られた結果が資料として利用されています。

結果はいつわかるの

速報人口は十二月に公表されます。その後、年齢別人口、世帯の状況など詳しい統計が順次公表され、報告書に取りまとめられ、県や市、図書館などに送付されます。

山口市の速報人口も、十二月一日号、または十五日号の「市報やまぐち」でお知らせする予定です。



国勢調査

平成7年10月1日（日）

専用電話を設置します

☎ 28-5243

開設期間 9/20~10/8

(土・日を含む)

受付時間 午前9時~午後5時

市教育委員会

事務局 人事異動

課長級

退職（学校教育課長）土肥一郎

※土肥一郎前学校教育課長は、9月1日付の県の人事異動により山口市立白石中学校長に赴任

学校教育課長（学校教育課副参事（指導担当））山本哲司

▽学校教育課副参事（指導担当）（県教育委員会事務局指導主事）三好達人

※（ ）内は旧

やんと ばってます

今月15日は敬老の日。若い人とのふれあいをテーマに、市内の学校、地域、家族の皆さんなどを紹介します。世代を越えた交流が、私たちのまちに、生活により潤いを与えてくれることでしょう。



「おだやかで、やさしいおばあちゃんですよ」と仁保松柄の山岡加代子さん。義理のお母さんの静江さんとサニーホウレン草の有機栽培に励まれています。

一家は、親子二夫婦と子どもさんお二人の三世同居。おじいさん夫婦とご主人が田んぼを、ホウレン草づくりを主に加代子さんが手がけられています。協力される静江さんは「元気でやれるだけのことは、手伝おうとがんばって

おばあちゃんと有機農業

「おだやかで、やさしいおばあちゃんですよ」と仁保松柄の山岡加代子さん。義理のお母さんの静江さんとサニーホウレン草の有機栽培に励まれています。

一家は、親子二夫婦と子どもさんお二人の三世同居。おじいさん夫婦とご主人が田んぼを、ホウレン草づくりを主に加代子さんが手がけられています。協力される静江さんは「元気でやれるだけのことは、手伝おうとがんばって

リズムカルな太鼓と鉦の音。ユニークな振り付け。腰輪踊は、陶の地に伝わる県指定の無形民俗文化財です。

この踊りを世代をこえて伝えていくのが、陶腰輪踊保存会。会員は、この地域の住民である九人の大人と小学生十一人、中学生九人の計二十九人。年齢も六歳から七十五歳までと三世にわたっています。

親鉦をたたく七十五歳の宮崎恵尾さんは「次から次に、ずっと永久にやってもらいた

永久の舞 陶腰輪踊保存会

い」と語られます。会長の山本和夫さんは「練習の時、子どもは照れくさがるんですが、本番ではすっかりやりますよ。信頼しています」と、深いつながりが育まれているようです。

腰輪踊は、竹の輪を腰につけていることが、その名の由来。厚紙で作った龍や鶏などを頭にのせ、円を描きながら踊られます。歴史は、さかのぼること四百年以上前。永祿元年の古文書などにその記録

が残っています。

さて、本番は、毎年八月二十八日に陶八雲神社で行われる風鎮祭での奉納。今年も、老いも若きも輪になり、陶の伝統が舞われました。



が残り、

都市景観形成地区を指定

― 一の坂川周辺地区 ―

社会の変化に伴い、心の豊かさが求められるようになってきました。私たちの住む環境についても、まちなみやたずまい、まちの雰囲気といったものが大切にされるようになってきました。

山口市では、昭和六十三年に山口市都市景観条例を制定、平成五年には山口市都市景観形成基本計画を策定しています。そして、本年八月二十二日、一の坂川周辺地区を、条例に基づき都市景観形成地区の第一号として指定しました。

一の坂川周辺にふさわしい都市景観の形成にご協力をお願いします。

《都市景観形成地区》

大字後河原の一部及び大字新馬場の一部

《地区景観形成方針》

豊かな自然と伝統・歴史的遺産に恵まれた一の坂川周辺地区らしい景観の保全、創造及び育成を図る。

《地区景観形成基準》

- ① 建築物の階数は、地階を除き三以下とし、その最高の高さとは地盤面から十三メートル以下、軒の高さは九メートル以下とする。
 - ② 工作物の高さは、十三メートル以下とする。ただし、さくの高さは二メートル以下とする。
 - ③ 建築物等の形態は、勾配屋根にする等、周囲の景観と調和のとれたものとする。
 - ④ 建築物等の色彩は、周囲の景観と調和のとれたおちついた色調とする。
 - ⑤ 土地の形質の変更を行うときは、変更後の土地の形質の状態で周囲の景観と調和のとれたものとする。
 - ⑥ 良好な景観を形成するため、樹木の不必要な伐採を慎むとともに、空地及びのり面には植栽等を行うよう努める。
- 指定地区の範囲内において次の行為をしようとする場合はあらかじめ届出が必要です。
- ① 建築物等の新築、増築、改築、大規模の修繕、大規模の模様替え又は外観の過半にわたる色彩の変更
 - ② 宅地の造成その他の土地の形質の変更
 - ③ 樹木の伐採

※問い合わせ 市都市計画課
(☎ 22-4111) へ



おじいちゃん、おばあ なかよくが

サツマイモづくりに挑戦

「楽しい」「早く食べてみたい」と大喜びの子どもたち。これは、白石地区で六月十八日に行われた「イモづくりに挑戦」の一場面です。

「イモづくりに挑戦」は白石公民館の企画。地域のお年寄りとのふれあいの中で、子どもたちに「働く、育てる」体験をさせようというもの。

この日、参加したのは、小学校の低学年児童三十人と地区老人クラブの十二人。お年寄りに上手な植え方を教わり

ながら、約二アールの畑にイモツルを植えていきました。

その後、七月・八月には、草取りなども体験。

地区老人クラブ連合会会長の吉富英次さんは「子どもたちにとっては、初めての経験。私たちにとっては、昔の経験がよみがえるよう。秋には、収穫の喜びを分かち合いたい。これからも交流を大切にしていきたい」と話されました。



十月下旬ごろに行なわれる予定のイモ掘り、試食会が、きつと待ち遠しいことでしょう。

一緒に作るつづきのおもちや



市内の学校では、さまざまな形で、お年寄りとの交流が行われています。

佐山小学校には、クラブ活動の一つに、「むかし遊びクラブ」というものがあります。これは、その名のとおり、昔のおもちやを作って遊ぼうというものです。

現在部員は四年生以上の児童十人。毎週金曜日、佐山地区のお年寄りから指導を受けながら、水でつぼや竹とんぼなどを作っている。

ます。

指導をされている杉山武雄さんは「いつも、佐山地区老人クラブ連合会会長の小泉さんたちと一緒に指導しています。教えるのもなかなか難しい。もつと多くの指導者がいるといいです。皆さんに積極的に参加してほしい。子どもたちのくれるお礼状がうれし」と話されました。

同小学校では、このほかに、特別活動として、七夕集会（七月）、感謝の集い（十二月）、ふれあい集会（十二月）、もちつき集会（一月）などで、地域のお年寄りとの交流を深めています。

いきいき みどりの生活通り

補助金制度をご利用ください



豊かな自然を身近に感じさせてくれる緑。この緑を暮らしのなかにとりいれる方法は様々ありますが、積極的にとりいれていただきたいのが、生け垣です。

生け垣は、まち全体の雰囲気をもよほしく、道行く人々の心をもなごませてくれます。このほかにも、たくさんの方々の心を兼ね備えています。

市では、生け垣を設置する人および道路内の工作物を撤去する人に対して補助金を交付する「山口市みどりの生活通り推進事業」を創設しています。

これからの季節は生け垣を設置するのに適した時期です。あなたも素敵な生け垣に囲まれた暮らしを計画してみませんか。

☆補助金交付の対象

1 都市計画区域内で、次のいずれかの道路に面する部分に設置する延長が五メートル以上の生け垣

① 建築協定区域、緑化協定区域、地区計画の区域および景観形成地区の幅員四メートル以上の道路

② 幅員四メートル以上の通学路

③ 幅員四メートル未満の狭い道路で拡幅（道路の中心線から水平距離二メートルの後退。ただし、川、がけ等に沿う場合は、これらの側の境界線から水平距離四メートルの後退）されるもの

2 工作物の撤去等の工事
① 1の①または②の土地で、生け垣設置のための工作物の撤去（門、塀など）

② 狭い道路を拡幅するための工作物の撤去および移転

③ 市長が特に必要があると認める道路に面する部分にある工作物の撤去

☆補助金額

1 生け垣設置の場合
一メートル当たりの設置費用（限度額三千五百円）に生け垣の長さも乗じて得た額（限度額五万円）

2 工作物の撤去等の場合

当該工事に係る費用の三分の一の額（限度額十万円）

※問い合わせ 市建築指導課（☎22-4111）へ

山口市の戦後50年

第18回国民体育大会秋季大会

(昭和38年)



写真は「第18回山口国体グラフ」中国新聞社より

山口市の戦後五十年史の中でも最大の行事であった第十八回国民体育大会秋季大会。

9号国道、アーケード商店街など国体を境に山口市は近代的な都市へ大きく変貌した。そして、全国からのお客さんを温かく山口市にお迎えしようと、花いっぱいや親切運動、清掃活動など「みんなの国体、みんなが一役」を合言葉に市民の心がひとつになった。

元山口県職員の前久幸虎雄さん（80・野田）は、当時県国体事務局次長として実質の陣頭指揮にあたられた。まさに山口の「国体さん」だった。「こりゃ国体をやらなきゃならん」から始まった。国体の誘致は、田中龍夫、小沢太郎知事の時代から始まっていましたが、昭和三十五年、故・橋本正之知事が、熊本国体に行かれ非常に感動を

受けて「是非とも山口県で国体をやらなきゃならん」となったわけです。準備期間二年八か月

「なせばなる」

東京オリンピック（三十九年）につながる第十八回大会を是非山口県でと、強力に運動。三十五年十二月二日の日本体育協会国体委員会総会で正式決定をいただき、三十七年の岡山大会に引き続き中国地方での開催となりました。三十六年一月、国体事務局発足。通常、開催県は四年かけて準備をするというところが、残り二年八か月。まさに精根傾けての東奔西走の日々が始まりました。

主会場、山口市に決定

「古い靴を修繕せんでも、新しいのを買ええや」

主会場の誘致については、徳山、宇部、防府、下関と相次いで名乗りをあげられましたが、県都山口市ということでおとりもらいました。

故・兼行恵雄市長さんも悲壮な決意であったと思います。山口市の主会場は、当初、旧県設グラウンド（宮島町・現中央高校）を改修する予定でしたが、変電所の移転、河川改修など次から次に問題が出て、お金も新しく造るほどかかる。当時の山口市国体事務局長の故・若林豊助役が「新しく造れえや」と言われたの

を覚えています。

自衛隊さんに感謝感謝

主会場建設用地も幾つか候補が上がりましたが、輸送交通を重視して吉敷の現在の地に決定しました。

まず造成が始まりましたが、自衛隊の協力が大きかったですね。田んぼの埋め立てに朝田の丘陵（現朝田ヒルズ）を削って土を運ぶ、これだけでダンブ延四万台分。一応の埋め立てが終わったと思ったら豪雪で十センチメートル以上地盤沈下、追加工事も早く引き受けてくださいました。自衛隊の協力がなければどうして出来ませんでしたね。

それとスタジアムの位置ですが、設計や工事業者の決まった後になって、道路に鼻をつきすぎるといので、十メートル下げることになったのです。これも今思えば正解でした。

「ああ、五億円の天気だ」

開会式を何日にするかも大変でした。なにしろ、国体の評価は開会式の出来不出来で八割方成功が決まるといわれていましたから。

農事試験場や下関測候所に日参して、過去三十年間のデータを調べあげました。五億円の巨費をつぎこんだ主会場も雨では出来ません。橋本知事と兼行市長が成田さんにお参りに行かれて、大

きなお札（ふだ）をもらってこられたりしました。

十月二十七日、朝まだき晴上がった空を見上げて、「ああ、五億円の天気だ」と叫びましたね。

開会式

堂々たる兼行市長の祝辞

そしていよいよ開会式です。天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、二万人の選手団、五万人の観衆などの中で橋本県知事の開会宣言。

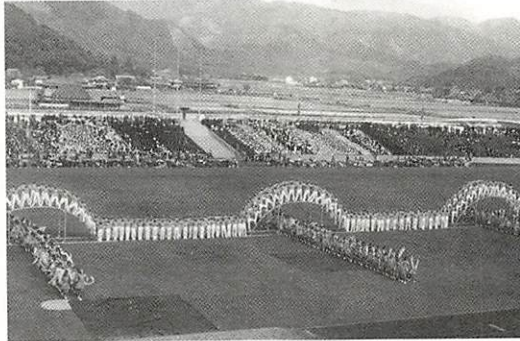
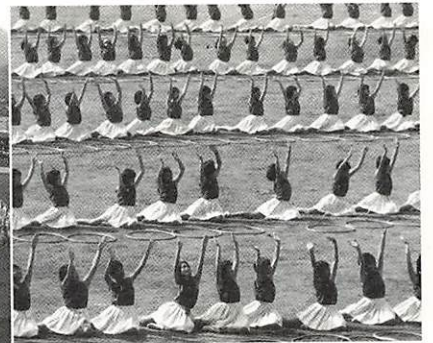
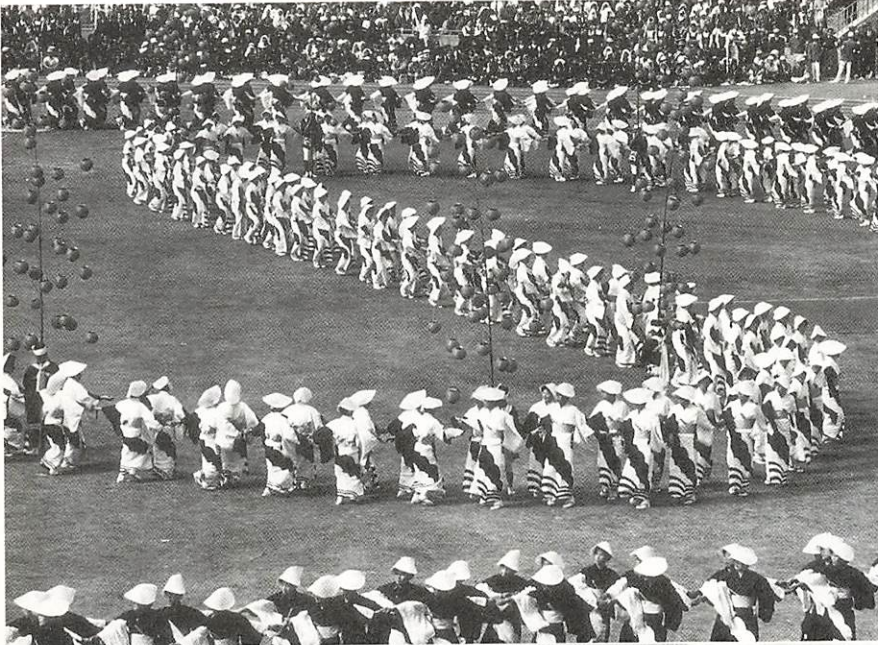
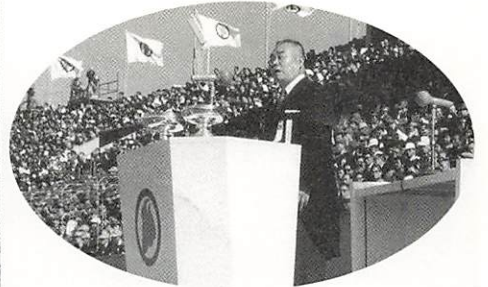
兼行市長の「歓迎のことば」は素晴らしかったですね。姿勢の良さ、簡潔な言葉、無原稿。さすがでした。

開会式の花はマスメーム。あの年は、年明けの豪雪、雨期の長雨で練習も遅れがちになり、小中高生や婦人会など夏休み返上で、本当に良く頑張られました。特に、婦人会の皆さんは、老いも若きも天皇陛下の前で踊れるということとで良く練習なさいました。さよなら国体さん

十一月一日、六日間の全日程が終わわり、輸送、宿泊、競技を始め大会運営などすべての面で史上最高の国体という評価をいただきました。大きいものから小さいものまで、これでもかというくらい問題がおき、それでもその都度だれかが知恵を出さずんです。まさしく県民の心が一つになってこそこの快挙でした。

紺碧の空晴れて、山は紅葉して錦を飾らんとし、豊穣の秋の喜びの中に、天皇陛下皇后陛下のご臨席を仰ぎ、全国各地より多数の選手役員各位を迎え、第十八回国民体育大会秋季大会の開会式を当山口市において開催されますことは、まことに光栄であり、感激に堪えず、つつしんでご歓迎申し上げます。

兼行恵雄山口市長の
歓迎のことばより（二部）



末廣義明さん（70） 黒川

陸上競技に参加する宮城県と福島県の高校男子三人を、約一週間お泊めしました。

軽自動車を持っており、毎日競技場まで送り迎えたことや国体の様子を見てもらおうとテレビを買ったことなど思い出しますね。

最近自分たちの生活重視というか、隣の子がでるから運動会を見にいってあげようとか、みんなでやりましょうという風潮が少なくなりましてね。日本は小さい国ですからみんなが力を合わせてやらんといけんでしょうね。

ださったり、果物を届けてくださったりと、心を合わせてお迎えました。

食べ盛りの運動選手ですから食欲旺盛で、料理はきれいに食べられ、足りないのかと心配するほどでした。亡くなったおばあちゃんが、ひらけた人で若い人向きに油っこい料理も作ったりして喜んでいましたよ。

倉増秋子さん（83） 糸米

当時は山口市連合婦人会の副会長をしていて、会長の山田由利子さん（故人）と踊りを習い、十六地区の会員と一緒に練習したものです。

本当に皆さん文句も言わずに良くやっと思えますよ。婦人会が組織としてがっちりかたまつた感じでしたね。清掃作業、花いっぱい運動などいろんな役割をこなしながら、みんな気が張っていたんでしょね、病気にもならずほがらかにやり終えました。

奥さんの道子さん（62）

婦人会のマスゲームに参加する予定でしたが、民泊が決まり、急遽そちらは取り止めて料理の講習会に参加したり準備に入りました。

ここの町内会は小さい組織ですが、みんなで歓迎会をし、選手の牛乳を毎朝配達してく

化しました。

とりわけ、九号国道の市街地貫通、山口防府間の国道拡幅は市民の長年の念願でもあり、実際、その後の山口市の発展に欠くことの出来ないものでした。

しかし、何よりもあの国体が遺してくれたものは、市民の皆さんが心を一つにして成し遂げたということでしょう。

う。「私達が一生懸命やったから立派な大会になった」といふくらい思われても思い過ぎじゃないと感じたものです。

その後、皆さんのご支持を得て市長として市政を担当させていただきましたが、みんなが一致団結すれば、山口市は立派になるんだという気持ちをもち続けておられたと思えました。



▶末廣さん宅の前で
写真は同じ町内会の増田勢津子さんの提供



堀泰夫さん（77） 吉敷
当時山口市国体事務局次長

国体主会場に山口市が決定したことは、この上ない光栄でした。しかし、過去の主会場地に比べて都市規模が小さく、不安も感じました。

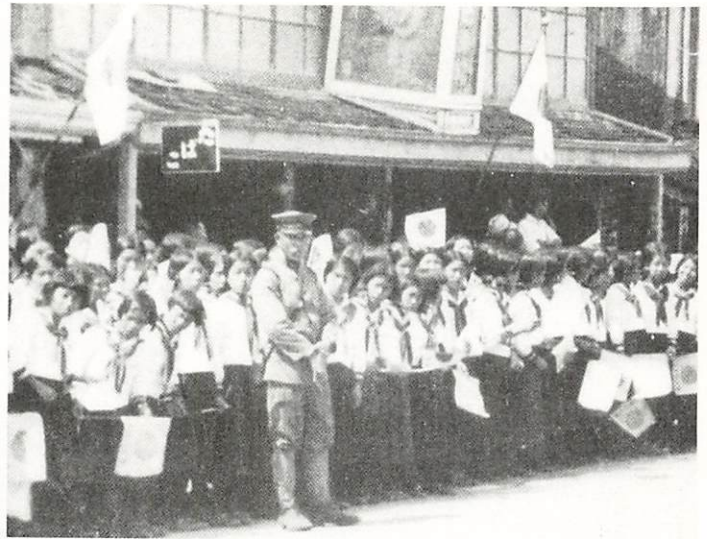
国体に向けていこうと、国や県の温かい施策や、何よりも市民あげての協力で、街自体も国体に向けて急速に近代

山口市の戦中戦後①

—戦中—



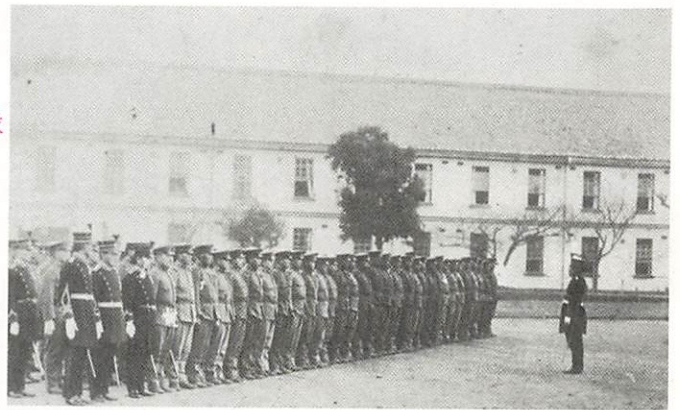
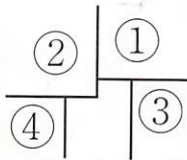
昭和12年7月蘆溝橋事件。日中戦争が始まり連隊からも北支へ出発（山口駅）



出征兵士の見送り（昭和13年）



山口歩兵第42連隊



愛国婦人会

- ⑤ 連隊に鉄かぶとを寄贈
- ⑥ 射撃訓練

秋吉台大田演習場。完全武装で出発し、湯田・吉敷・美東町と行軍する



▲農村地区を慰問してまわった「うぶすな隊」

▼皇紀2,600年（昭和15年）

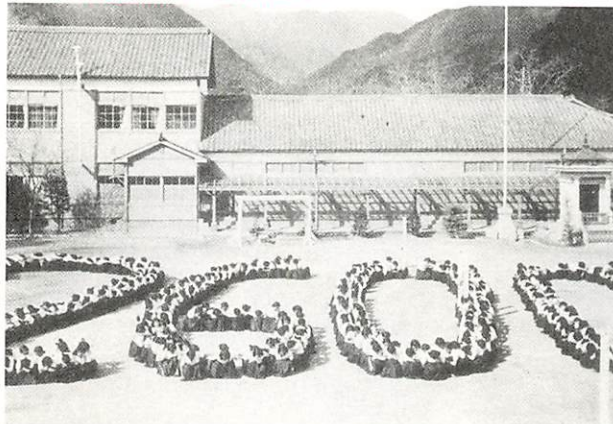
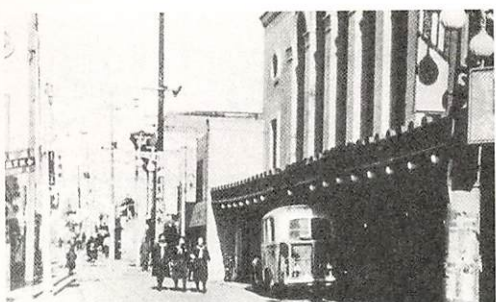


写真 にみる



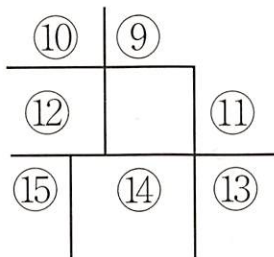
商店街▲中市▼米屋町・道場門前の間



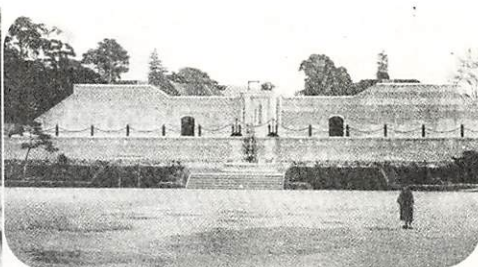
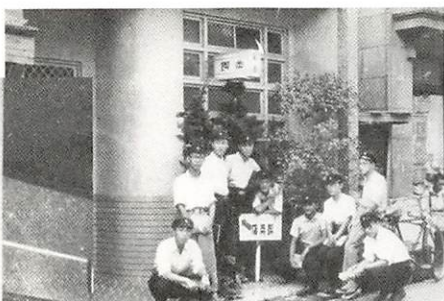
春の一の坂川
街の風景



湯田温泉通り



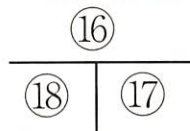
人気の映画館
喫茶店もはしりの頃



亀山公園砲台。後にサビエル記念聖堂が建った



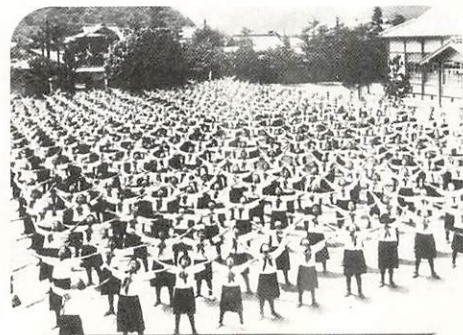
戦時下の学校
防空訓練
ラジオ体操
学徒勤労奉仕



今回の「写真にみる山口市の戦中戦後」の掲載写真は次の方からお借りしました。

- ・野田学園高等学校
- ① ⑧ ⑩ ⑬ —
- ・山口富美子さん(駅通り)

- ⑤ ⑥ —
- ・竹田緑・八重子さん(京都町)
- ⑦ ⑫ ⑭ ⑮ —
- ・徳田明さん(湯田温泉)
- ⑨ ⑪ ⑬ —
- ・中村女子高等学校
- ⑰ ⑱ —



社会福祉の発展

これは
面白い!

まなぼうやまぐち'95

10月14日(土) 10:00～ 市民会館・白石公民館・白石小体育館

Boj IN ウォークラリー in 山口

これからは誰もが主役になるための自分を見つけていく「凡人の時代」がやってくるのです。そんな誰でも楽しめるウォーク

ラリーに参加してみませんか。よく知っている山口のまちも、歩いてみれば別の表情を見せてくれるでしょう。健康づくり、ふれあい、親睦に、家族や友人と一緒に申し込んでみては。いろいろな賞を考えています。

コース 市民会館スタート

市内4km程度

時間 9:30～12:00

9:00市民会館集合

※2名以上のグループで申し込んでください(年齢制限なし)。



コースを決めるスタッフ

大会のテーマは「仲間づくり」。ウォークラリー、ニュースポーツ、クイズ、合唱にみんなでチャレンジしてみませんか。ほかにも、押し花作品の発表や作品展、フリーマーケット、講演会など催し物が盛りだくさん。生涯学習は人生を豊かに楽しくするもの。新しい仲間ができたなら今よりもっと楽しくなるのでは?少しでも興味を持たれたら、ぜひ参加してみてください。

※ウォークラリーは10月6日まで、ニュースポーツ、合唱の講演会は前日までに市教育委員会生涯学習課(☎22-4111内線3331)へ申し込んでください。

記念講演 キャシー中島さん

「キャシー中島の生活提案」

会場 市民会館大ホール

時間 13:30～15:00

タレント・キャシー中島さんは、俳優勝野洋さんと結婚、1男2女の母。



歌うって楽しいね♪合唱

歌は心の窓かもしれませんね。そんな、歌を歌うことが好きな人はいませんか。

今回は、ちょっと視点を変えて「歌うことと人の体」について探してみようと思います。講師に耳鼻咽喉科の先生をお呼びして、さあどんな話になるかあなたも聴講してみませんか。その後、唱歌を楽しくアレンジした「唱歌ファンタジー」をみんなで歌いましょう。

講演 会場 白石公民館 第1講座室

時間 10:00～11:30 ※申し込みが必要

唱歌ファンタジー合唱

会場 山口市民会館(大ホール)

時間 15:30～17:00の間の10分程度 ※自由参加

爽快!誰でもスポーツ!

パドルテニスって何じゃろか?

普段あまり運動しないけど、スポーツを楽しみたい、というあなた。いつもはスポ根してるけどたまには気軽にスポーツを楽しみたいというあなた。新しく生まれたスポーツ、パドルテニスを体験してみませんか?

山口県初のパドルテニス教室を行います。大きいボールと卓球に似たラケットを使い、年齢・体力にかかわらず、誰でもすぐに楽しめるものです。

会場 白石小学校体育館

時間 10:00～12:00

募集人数 50名(定員になり次第締め切ります)

※上履き(運動できるもの)をご持参ください。

郷土を知る推進活動

「ウルトラふるさとクイズ」

会場 市民会館 時間 10:00～12:00

案外知らないことの多いふるさと。クイズに答えて豪華商品ももらい、山口への知識を深めよう。

「ふるさと活動パネル展」会場 市民会館

市内でふるさと活動を展開しておられる団体の活動を紹介します。

押し花で描く「山口の四季」

地域やサークルの枠をこえ、押し花をとおして交流し、ひとつの作品を作っています。この作品は山口の四季を押し花で表現しようとするもので、たて1.4m、よこ2.6mにも及ぶかつてない大作です。作品の発表は午後3時30分から市民会館大ホールで行います。



秋

秋は収穫の季節。文化もたわわに実ります。展覧会や講演会など、あなたのスケジュールにぜひ取り入れてください。

高まる空と文化と胸の鼓動。



市民の芸術 第38回山口市美術展覧会

9月22日(金)～30日(土)
午前10時～午後6時(30日は午後4時30分まで)
クリエイティブ・スペース赤れんが
(中河原町5-12)

市民の方々から出品された日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザインをC・S赤れんがで展示します。

公開に先立ち、9月13日の審査会で大賞一点、準大賞一点、赤れんが賞二点、奨励賞若干を決定。山口市民の優れた芸術作品をご鑑賞ください。市・市教育委員会・山口文化協会主催。

問い合わせ 山口市教育委員会文化課 ☎20-4111

— 中原中也忌 —

中也に捧げる詩(うた)・ピアノ

中也の命日(10月22日)を前に、平成DADAの主催によりジャズピアノ、ギターと歌、詩の朗読のステージが催されます。



フェビアン・レザ・パネさん
インドネシア人の父と日本人の母を持つ天才的ピアニスト。



高橋恵子さん
個性派女優。NHK「詩集館」で見せたフェビアン・レザ・パネさんのピアノとの詩の朗読は圧巻。



長谷川きよしさん
シャンソン、サンバ、ボサノバ、ジャズなど幅広い音楽にアプローチするアーティスト。

10月13日(金) 午後6時30分開場 7時開演
県教育会館(大手町2-18)
問い合わせ 平成DADA ☎25-6843ラグタイム内

Design Meeting'95

9月29・30日、10月1日(デザインの日)を中心とした2～3週間中

デザインミーティング'95

行政、学術、デザインの関係団体と県民の皆さんが一体となって情報交換や交流を図るため、山口市、防府市、秋徳町、小郡町内でデザインに関するいろいろな催し物が行われます。市内の会場は、県政資料館、ムラタ酒店、県立美術館横公園、ニューメディアプラザ山口、一の坂川、山口商店街、山口市民会館、山口南総合センター、中市コミュニティホール、山口県スポーツ文化センター、維新百年記念公園、山口ふるさと伝承総合センター。

■市が実施する催しものは、

「ふるさと黄奇木いちようフェスタ」

山口商店街/9月30日～10月1日

「ギャラリーやまぐちcity」

県政資料館/9月29日～10月1日

問い合わせ 市商工観光課 ☎22-4111

あなたの心をより豊かに・・・

市民大学講座

市では、8月30日から5回にわたって「第5回山口市市民大学講座」を開催しています。聴講券がまだ若干ありますので、是非ご聴講ください。

9月18日(月) スポーツキャスター 長田渚左さん
9月27日(水) 作家 林真理子さん
10月6日(金) 詩人・作家 ねじめ正一さん

会場 市民会館(大ホール)

開演 午後6時30分

聴講券 2,000円(通し券)

聴講券発売所

市教育委員会文化課・生涯学習課・各公民館、市民会館、山口南総合センター、C・S赤れんが、山口ふるさと伝承総合センター、山口ふれあい館、サンフレッシュ山口、市役所受付

問い合わせ 市教育委員会文化課 ☎20-4111

環境にやさしい店

「つくしの店」募集

ごみ減量と再資源化

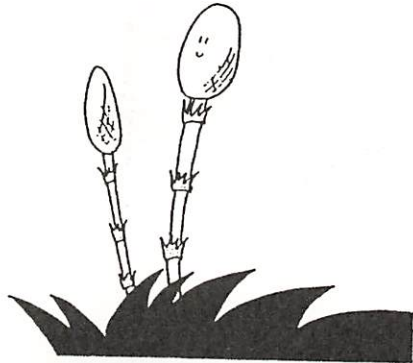
小売店と消費者が一体となり、ごみ減量や再資源化などの環境保全の推進を図れるよう、市では、ごみ減量や再資源化などの環境保全に取り組む環境にやさしい店「つくしの店」を募集します。

なぜ「つくし」？

「ツクシはスギナになり、ツクシにもどる」ように、不要になったごみも活用すれば、姿を変え、資源に戻っていくということを表現しています。

また、若い次世代を春のツクシに見立てて、次世代のために、資源を無駄にせず、地球環境を守っていくということも思いも込めています。

市では、「つくしの店」のほかに、町内会や子供会などが自主的に行う資源回収活動に対し奨励金を交付する「つくし推進事業」（資源回収推進事業奨励金交付制度）も実施しています。



「つくしの店」になるには？

- 募集期間 随時
- 応募資格 山口市内の小売店で、次に掲げるごみ減量と再資源化推進項目を実施する店

- ①再生品等の環境保全商品の販売促進
- ②資源物（牛乳パック、空き缶、トレー等）の回収推進
- ③簡易包装（包装紙、トレー、袋等の使用抑制）の推進
- ④使い捨て容器（紙、石油製品等）の使用自粛
- ⑤紙類、缶類、びん類等のリサイクルの推進
- ⑥広告ちらし、事務用紙等の

紙使用量の抑制

⑦刊行物、広告ちらし、事務用紙等における再生紙使用促進

⑧刊行物等による消費者へのごみ減量、再資源化の呼び掛け

⑨従業員へのごみ減量、再資源化の教育の促進

⑩その他、各店の創意工夫によるごみ減量、再資源化の推進

資源を守るため、簡易包装

ゴミ減量のため、簡易包装を推進し

完全包装 無料

簡易ラッピング 無料

牛乳パックは1箱100円で取り戻す。

□応募方法

「つくしの店」を希望される店舗は、所定の申込用紙により、次の申込先へ申し込んでください

□申し込み・問い合わせ

市清掃事務所減量推進室
☎27-1770
FAX 27-1710

□「つくしの店」の認定

「つくしの店」の申し込みをされた店舗を、一定の基準により審査し、認定。ステッカーを交付します。

つくしの店のステッカー



※つくしの店認定店のPR

市では、「つくしの店」が市民の皆さんの理解と支援を得られるよう、市報などを通じて、つくしの店認定店の紹介を積極的に行っていきます。

ごみも一緒に買っていますか？

あなたが、スーパーなどで買い物をした場合を考えてみてください。

野菜、肉、魚などの材料を買えば、必ずトレーがついてきます。

牛乳、ジュース、卵、豆腐など、日常欠かすことができない食品にも、必ず缶、ガラス、プラスチックなどの容器がついてきます。

また、食品以外の日用品についても同じで、歯磨き粉を買うと、その外箱まで持ち帰

らないといけません。このほか、スーパーでもらう買い物袋も一回使えば、ごみになります。このように、たった一回の買い物でも、ごみにするよりほかに方法のないものが、家に持ち込まれています。この持ち込まれたごみを処理するにも、必ず費用がかかるのです。

私たちが主役

しかし、トレーや牛乳パックをスーパーなどの回収ボックスに持っていくたり、缶やびんを地域の資源回収に出したり、過剰な包装を断っていくたりすれば、今までごみになっていたものが、ごみではなくなっていくます。

このほかにも、リサイクル商品（再生品）を使うなど、私たちが未来の地球のために出来ることはいくらでもあります。



▽いつまでも元気で 山口市健康増進老人福祉大会



▷敬老の日を前に、九月一日、山口市健康増進老人福祉大会が市民会館で行われ、老人クラブ会員など約千五百人が参加しました。
式典では、功労者の表彰に続き、受賞者代表の大井菊雄さんと田中千鶴子さんへ、東山保育園の能野莊平君と長田翔子ちゃんから花束の贈呈。また、白石小一年生の高島聡君が「僕のおじいちゃんのように、皆さんも健康で長生きしてください」と元気よく作文を読み上げました。



△私たちの仲間を募集しています

9月4日、シルバー人材センターの会員募集のための街頭宣伝が、中市商店街を中心に行われました。この日は、佐内市長も応援にかけつけ、センター会員や事務局職員らと一緒にパンフレットなどを配布しました。

シルバー人材センターは今年で創立10年目をむかえ、会員数が約700人。高齢者がお互いに助け合ってゆくような社会の実現を目指し、がんばっています。

なお、毎月第3火曜日の午後2時から、下堅小路の市ボランティアセンターで入会説明会を行っています。

▽100歳

おめでとうございます

稲穂も実る9月5日、今年度100歳になられる長寿の7人に市から祝状と記念品の毛布が贈られました。仁保の西村コユリさんのお宅には佐内市長が訪問。コユリさんは「よもや、そげなことがあろうとは思いませんでした。誠にうれしゅうございます」と喜ばれました。



▷スポーツの秋到来

市民体育大会

晴天に恵まれた九月三日、市民体育大会が維新公園陸上競技場など九会場で開かれました。行われた競技は、地区対抗の部が陸上、ソフトボール、バレーボール、卓球の四種目、スポーツ少年団の部がサッカーなどの四種目。参加した約二千人は、温かい声援を受けながら、心地よい汗をかいていました。



第2回 ふるさと自然環境教室

- 日時 10月8日(日)午前9時30分市役所玄関前集合
- コース～市役所～山口県林業指導センター～芋掘り(佐山)～小郡駅(午後4時着)～市役所(午後4時40分着)
- 対象 小学4～6年生(芋掘りは保護者も可)
- 申し込み 9月22日(金)までに市生活環境課(☎22-4111)へ
- ※芋掘りができる服装で、筆記用具・水筒を持参してください(昼食は準備します)
- ※雨天決行

10月10日は 市民スポーツデー

10月10日(火)は体育の日。市ではこの日を市民スポーツデーとして、市内の各スポーツ施設を無料開放します。当日はいろいろなイベントや、スポーツ教室も開かれます。この機会に『スポーツの秋』を満喫してみたいいかがでしょうか。

- ◆第9回維新公園
むかで競走選手権大会
- ◆日時 10月10日(火)午前9時から
- ◆場所 県維新百年記念公園陸上競技場
- ◆申し込み 10月4日(水)までに(財)県公園協会(吉敷39-95-1 ☎22-2754)へ
- ※くわしくは(財)県公園協会へお問い合わせください

開放施設名	開放時間	利用内容
維新公園陸上競技場	午前9時～午後1時	第9回維新公園むかで競走選手権大会市スポーツ少年団交歓大会の部(9月29日までに少年団本部(市体育課内)へ申し込み)
維新公園第一球技場・第二球技場	午前9時～午後4時	スポーツ少年団サッカー交歓大会(4年生)
維新公園テニス場	午前9時～午後4時	硬式テニス相談(自由参加) ソフトテニス初心者教室(自由参加)
スポーツ文化センター・アリーナ・レクチャールーム	午前9時～午後4時	第10回地区対抗男子バレーボール大会
スポーツ文化センター武道館	午後2時～午後5時	第1回スポーツ少年団剣道錬成会(問合先・市剣道連盟 藤田道夫 ☎23-6678)
県体育館	午前9時30分～午後4時30分	市民バスケットボール教室(10月3日までに市バスケットボール協会 中川浩行 ☎23-2000へ)
サンフレッシュ山口	午前9時～正午	卓球初心者教室(自由参加)
市民球場 山口市スポーツの森 第二球場	午前9時～午後4時	軟式野球未登録チーム・グループの利用(10月3日までに市体育課へ申し込み・メンバー表提出 代表者会議 10月4日午後4時～市役所)
市民運動広場球技場(大内)	午前9時～午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)

開放施設名	開放時間	利用内容
市民運動広場庭球場(大内)	午前9時～午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)
南部運動広場球技場(嘉川)	午前9時～午後4時	第25回体力づくり330歳ソフトボール大会
南部運動広場庭球場(嘉川)	午前9時～午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)
亀山公園庭球場	午前9時～午後6時	事前に亀山管理事務所(☎23-6759)へ(使用時間は原則として1時間)
榎野川運動公園(平川)	午前9時～午後4時	自由利用(芝サッカーグラウンドを除く・使用時間は原則として1時間)
榎野川運動公園芝サッカーグラウンド 維新公園ラグビー・サッカー場	午前9時～午後4時	サッカー未登録チーム、グループの利用(10月3日までに市体育課へ申し込み・メンバー表提出 代表者会議 10月4日午後2時～市役所)
榎野川慶正士河川公園	午前9時～午後4時	自由利用(使用時間は原則として1時間)
市民柔剣道場(古熊)	午前9時～午後4時	10月3日までに市体育課(☎22-4111)へ
野外活動広場(小鯖正田山)	午前9時～午後4時	フィールドアスレチック(自由利用)
山口南総合センター運動広場(名田島)	午前9時～午後4時	第25回体力づくり330歳ソフトボール大会
山口南総合センター体育館	午前9時～正午 午後1時～4時	市民インディアカフェア(自由参加) バトミントン教室(自由参加)

電話加入権の公売

市では、市税・国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を入札により公売します。

- 日時 九月二十九日(金)午前10時から(入札開始時間)
- 場所 市役所 階第一会議室
- 持参するもの 印鑑、身分証明書(運転免許証など)、入札予定金(五万円以上、別途消費税)

- 公売する電話加入件 8件
- 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)
- ※ご希望の方は、入札に際し注意等がありますので、午前九時四十分までに入室してください
- ※本人以外の方が入札する場合は、委任状が必要で、市税等の納入により、当日公売を中止する場合もありますので、ご了承ください

くらしと住を 考えるセミナー

- 期日 九月二十七日(水)、十月二日(月)、十二日(水)、十八日(水)、二十一日(土)
- 内容 「人にやさしい住まいづくり」すまいるの工夫あれこれ「これからのすまいるづくり」など
- 場所 山口県婦人教育文化会館住宅機器展示場

- 対象 快適な住まいづくりに関心のある人
- 募集人員 三十人(先着順)
- 申し込み 往復はがきに講座名・住所・氏名・電話番号を記入して、九月二十五日までに山口県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目一-1 ☎22-2792)へ

福祉センター「書道クラブ」

- 日時 毎月第二・四火曜日、午前10時～正午
- 場所 市社会福祉センター内老人福祉会館(下堅小路二五四)
- 対象 六十歳以上の方

- 講師 船井芳枝先生(雅号・芳橘)
- 会費 千円(月額)
- 申し込み 市福祉センター(☎22-7121)へ
- ※常時、受け付けています

募集コーナー

子どもの写真コンテスト

- テーマ 「のびのび すくすく わいわい にこにこ」
(子どもや子どもと家族・地域などを対象としたもので、子育てが楽しくなるような写真)
- サイズ 六ツ切～四ツ切
- 応募資格 市内に在住または勤務の方
- 応募方法 題名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入した応募票(自作可)を作品裏面に張り、市児童家庭課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ郵送または持参
- 応募締切 10月20日(金) 必着
- 表彰・展示 最優秀(1点)・優秀(2点)・佳作(数点)の入賞者には記念品を贈り、11月11日(土)に開催される「みんなおいでよ 親子ふれあいジャンボリー」で表彰し、展示します。
※応募作品は返却しません

市内定期観光バス無料ご招待

- 山口市営バスでは、9月20日のバスの日の記念行事として、市内定期観光バスに無料ご招待します。
- 観光立地ふるさと山口を再発見、再認識してみませんか。
- 期日 9月20日(水)
 - 乗車場所・時間 湯田温泉・午後1時40分 山口駅・午後1時55分
 - 行程 湯田温泉～山口駅～パークロード～藩庁門～香山公園(五重塔)～KDD山口衛星通信所～雪舟庭～亀山公園～山口駅(午後5時着)～湯田温泉(午後5時10分着)
 - 招待者 45人(先着順)
 - 申し込み 9月18日(月) 午前8時30分より、山口市交通局(☎22-2555)へ

くらしを考える一日教室

- 日時 9月29日(金) 午後6時30分～8時30分
- 場所 山口県消費生活センター(葵二丁目6-2)
- テーマ あなたは狙われている～悪質商法の被害に遭わないためには～
- 募集人員 100人(先着順)
- 申し込み 山口県消費生活センター(☎24-0999)へ

山口県特定優良賃貸住宅 平成8年度オーナー募集

- 対象 平成8年度に賃貸住宅を建設する予定で、1団地15戸以上で住戸専用面積65㎡以上など、県の定める建設基準を満たすもの
- 募集戸数 約140戸
- 募集期間 9月25日～11月30日
- 説明会 10月5日(木) 午後1時30分～4時、小郡公民館3階講堂(参加無料)
- 問い合わせ 県土木建築部住宅課 住宅指導係(☎33-3877)へ

防衛庁からのお知らせ 平成7年度学生等採用試験案内

- 【防衛大学校生】
- ◆試験日 11月11日・12日
 - ◆資格 高等学校を卒業(見込み含む)した者で21歳未満の男女
- 【防衛医科大学校生】
- ◆試験日 11月4・5日
 - ◆資格 高等学校を卒業(見込み含む)した者で21歳未満の男女
- 【看護学生】
- ◆試験日 10月31日
 - ◆資格 高等学校を卒業(見込み含む)した者で22歳未満の女子
- 受付期間 9月18日～10月16日(看護学生は10月20日まで)
 - 問い合わせ 自衛隊山口地方連絡部山口募集案内所(☎25-8231)または市役所市民課(☎22-4111)へ

白石バレーボールクラブ

- 日時 毎週土曜日、午後7時30分～9時30分
- 場所 白石小学校体育館
- 対象 家庭婦人(初心者歓迎)
- 会費 500円(月額)
- 申し込み 福富美枝子(旭通り一丁目9-28 ☎25-5716)

山大公開講座 「中国の言葉と文化」

- 期間 10月21日～11月25日の毎週土曜日、午後1時30分～3時
- 場所 山口大学人文学部
- 内容・講師
- 第1回 「漢字とその発音をめぐって」 富平美波・助教授
- 第2回 研究史の一端に触れる
- 第3・4回 「自然と文化」 阿部泰記・教授
- 第5・6回 「詩と風景」 入谷仙介・教授
- 募集人員 50人(先着順)
- 受講料 4,700円
- 申し込み 電話、またははがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入して、9月27日(水)までに山口大学人文学部庶務係(大字吉田1677-1 ☎22-6111)へ

女のポスト(通信婦人学級)

- 期間 9月～平成8年3月
- 募集人員 県内の女性30人
- 内容 家庭や地域、あるいは職場などの生活の中から生まれた感想や意見などの投稿を求める(3回)
- 受講料 無料(ただし、資料および郵送料などの実費負担)
- 申し込み はがきに住所・氏名・年齢・電話番号、今までに受講された方は受講年度と回数を記入して、9月28日(木)までに、山口県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ

10月の不燃物収集日

2日(月)	嘉川
3日(火)	佐山
4日(水)	陶・鑄銭司
5日(木)	下金古曾・久保小路・新馬場・銭湯小路・相物小路・松の木町・木町・大市諸願・堂の前
6日(金)	名田島・秋穂二島
9日(月)	熊野・野田・大殿大路・下堅中下・円政寺・一本松・田町
11日(水)	西朝倉・西惣太夫・角下市町
12日(木)	大内
13日(金)	今道・大附・八幡馬場・湯屋町
16日(月)	石観音・太刀朧・米屋町・上古熊・古熊・上堅小路・御局小路・元町西
17日(火)	平川
18日(水)	三和町・西滝・元町・下後河原・中後河原
19日(木)	小鯖・新橋・西門前
20日(金)	上後河原(上・中・下) 清水・中讃井・天神通り・荒高・今市・中市・東滝・前町
23日(月)	仁保
24日(火)	下堅上・東糸米・東白石・西糸米・西白石
25日(水)	吉敷
26日(木)	宮野
27日(月)	(上・中・下) 道場門前・新道・新町・新丁・早間田・今小路・新天街・天花・鰯石・中河原・竜王町
30日(火)	東朝倉・東惣太夫・朝倉中央・上金古曾
31日(水)	大蔵

○日時 9月27日(水) 午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士 〇問い合わせ 市広報広聴課市民相談室(☎22-411)

書など)を持参してください。

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。

※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約書など)を持参してください。

市民無料法律相談

▽今月十五日は「敬老の日」です。山口市も、この日を中心として、地区ごとに様々な行事が行われています。

▽多年にわたって、社会に貢献してこられたお年寄りを敬愛し、長寿を祝うとともに、お年寄り自らも常に心身の健康に注意して、今日まで培ってきた知識と経験を一層社会に役立ててほしいものです。こうした社会の活動の場として「山口市シルバー人材センター」があり、これに登録され、高齢者の方々の一層の活躍が期待されています。

編集後記

国民健康保険料4期・国民年金保険料9月分の納期は、10月2日(月)です。お忘れなくお納めください。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 期日 10月2日(月)
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

心の健康相談

- 期日 一般精神保健相談…10月5日(木) 老人保健相談…10月12日(木)
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

健康講座のご案内

- 日時 9月28日(木)午後1時30分~3時30分
- 場所 二島公民館
- 内容 老人ボケの予防
- 講師 田代台病院名誉院長 小林茂先生
- 受講料 無料
- 問い合わせ 市健康増進課(☎21-2666)へ

ツベルクリン反応検査 BCG接種

- 期日 ツベルクリン反応検査 10月11日(水) BCG接種 10月13日(金)
- 時間 午後1時30分~2時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 生後3か月~4歳未満の者で、BCG接種をまだ受けていない者、再検査者(今回は北部地区の方が対象です)
- 料金 無料(母子健康手帳・体温計持参)
- 申し込み 市健康増進課(市保健センター☎21-2666)へ
- ※予約制になりますので、事前に必ず申し込んでください
- ※以降の接種予定は、7月15日号の市報にまとめて掲載してあります

第9回 山口市ふれあい健康まつり 第10回 くすりと健康県民のつどい

- 日時 10月10日(火)午前9時~午後3時
- 場所 山口県教育会館・山口県社会福祉会館
- 内容 記念式典、講演「ムツゴロウ、大いに語る!」講師:畑正憲氏、曲芸ショー、健康相談、薬草パネル展、介護用品展など
- 問い合わせ 市健康増進課(☎21-2666)へ

胃がん検診(個別)

個別胃がん検診を指定医療機関で実施します。前もって医療機関に予約し、受診時間を確かめ、受診の際には必ず事前に送付している受診票(はがき)を持参してください。

受診票のない人は、市健康増進課(市保健センター☎21-2666)へご連絡ください。

○実施期間 10月3日(火)から31日(火)まで(月・土曜日を除く診療時間内)

○対象者 40歳以上の市民(妊婦および胃の手術後の人は除く)

○料金 2,000円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)

※受診前は食事、たばこ、水、薬など一切口にしないでください

医療機関名	電話番号
青山消化器内科	23-1577
赤川医院	22-0299
尼崎内科	22-1771
阿武内科	22-7120
あんの循環器内科	24-1151
池田内科	22-1049
丘病院	25-1100
奥田胃腸科内科	25-2188
おごし医院	22-9777
香川内科	21-1700
カワノ医院	22-3464
国近内科	22-0822
神徳内科	24-3780
鴻城医院	22-0165
斉藤外科眼科	24-3550
佐々木外科病院	23-8811
柴田病院	27-2800
清水内科医院	25-2288
田中内科	27-5020
田村外科	22-7527
縄田医院	22-0149
野瀬内科小児科	27-2655
のむら内科胃腸科	28-7878
林外科	22-0139
原田内科胃腸科	23-2344
藤原内科	23-5517
牧野医院	22-0885
美澄内科	22-2285
本永内科	25-7001
山縣医院	22-0206
山口病院	22-1191
吉野内科	32-1222
相川医院	山口86-2177
阿知須共立病院	宇部65-2200
阿知須同仁病院	宇部65-2130
岩崎クリニック	小郡73-0637
岡村医院	小郡73-2053
小郡第一総合病院	小郡72-0333
河端内科	小郡72-3820
小林外科	小郡73-1515
田中内科	小郡72-2325
たむら医院	山口89-4480
田村内科	山口89-4749
利重クリニック	山口89-2515
林病	小郡72-0411
三隅外科	小郡72-1003
村田外科	小郡72-7100
山口総合健診センター	小郡72-4325

催し物とお知らせ

生涯学習ネットワーク研究会

- 日時・場所 10月7日(土)午前10時~山口県教育文化会館、8日(日)午前9時20分~共済苑
- 内容 1日目 講演「共存のまちづくり—素敵なパートナーシップを創るために—」、分科会など 2日目 シンポジウム「地球から発進」~みんなで創る輝く未来~など
- 入場料 無料
- 問い合わせ 山口県生涯教育センター内レディースエコー事務局(大手町2-18☎23-7502)

司法書士無料法律相談

- ◆司法書士テレホン無料相談
- 日時 9月30日(土)・10月1日(日)、午前9時~午後5時
- 電話番号 フリーダイヤル ☎0120-340-260(山口県司法書士会)
- ◆無料法律相談
- 日時 9月30日(土)午前9時~午後5時
- 場所 山口県司調合同会館(駅通り二丁目9-15)

行政書士110番

- 開設日時 10月2日(月)~4日(水)午前10時~午後4時
- 相談窓口 山口県行政書士会(駅通り二丁目4-17☎フリーダイヤル0120-100-617)

無料法律相談

- 日時 10月2日(月)午前10時~正午(受付は午前11時まで)
- 場所 山口地方・家庭裁判所内1階相談室
- 問い合わせ 山口家庭裁判所事務局総務課(☎22-1330)へ

マイカー点検教室

- 日時 10月1日(日)午前9時30分~12時30分
- 場所 (株)山口マツダ(吉敷4185-1☎22-2266)
- 募集人員 50人
- 参加料 無料
- 申し込み 最寄りの整備工場、または(社)山口県自動車整備振興会(☎24-8123・24-9123)へ

飲料水の水質検査

- 期日 10月3日・17日、11月7日・28日、12月5日・19日、平成8年1月9日・16日、2月6日・20日、3月5日・19日
- 受付時間 午前9時~11時
- 検査項目 大腸菌群、pH値、鉄など12項目
- 検査料金 有料
- 問い合わせ 山口環境保健所環境指導班(葵二丁目5-69☎22-5111)へ